

かもめだより No.23

沼津市議会 会派「市民クラブ」会報

2016年7月21日

6月定例議会号

発行 市民クラブ

発行責任者 鈴木秀郷

所属議員の活動

第5回(6月)定例会では、市民クラブから4人が一般質問に立ちました。

市長選挙に向けた決意を

これまでの実績や姿勢を踏まえつつ、社会経済状況が先行き不透明な状況にあっても、栗原市長のリーダーシップにより、経済的かつ強力に沼津市を引っ張って頂く必要があると考える。



鈴木秀郷議員

チーム学校の実現を

文科省が「チーム学校」の実現を目指す方向性を打ち出したが、教員が授業に専念できる体制づくりは喫緊の課題。

文科省のその決定を待つまでもなく、本市独自に地域や市民の理解を求めつつ、課題解決に踏み出すべき。



霞恵介議員

部活動のあり方の検討を

部活動を取り巻く生徒や教員の状況は大変厳しく、待ったなしの対応が求められ、複数学校間や地域、外部団体と連携した合同部活が有効。まずは、今後の部活動のあり方検討会を設置し、検討を始めるべき。



深田昇議員

消防団管轄区域の見直しを

連合会の区割りと消防団の管轄区域について、あるべき姿を目指した課題解決のために、現在教育委員会で取り組まれている、小中学校の適正規模・適正配置の概略方針による取り組みと各自治会と連携し、検討すべき。



梶泰久議員

副議長及び各種常任委員会の正・副委員長が改選

第5回(6月)定例会において、副議長及び各種常任委員会の正・副委員長の改選が行われ、市民クラブでは渡部議員が副議長、原議員が総務委員長に就任するなど各種の役職を任せられ、市民クラブの影響力を発揮しています。



第96代副議長に就任した渡部 一二実議員

議員名	所属委員会 (◎=委員長 ○=副委員長)
鈴木 秀郷	建設水道 一般会計予算決算 議運
渡部 一二実	文教産業 特別会計企業会計予算決算 鉄道高架
原 信也	総務◎ 特別会計企業会計予算決算
梶 泰久	文教産業 一般会計予算決算○ 議運
深田 昇	民生病院 特別会計企業会計予算決算
霞 恵介	民生病院○ 一般会計予算決算 鉄道高架



委員長報告を行う原議員

沼津駅高架早期着工を要望、知事は「不退転の決意」

去る6月30日(木)、事業の推進を求める栗原市長、地元選出の県議、市議ら36人で県庁を訪れ、川勝知事に要望書を提出したところ、知事は「不退転の決意で取り組む」と述べ、公益のためには強制収容も辞さない考え方を示しました。



要望書提出の様子

現在、2017年度末までに用地取得を完了すべく、県と市が一体となった取り組みが進んでいます。本事業は沼津市及び県東部地域の発展のために必要不可欠な事業です。市民の皆様へ丁寧な説明をしつつ、引き続き推進して参ります。

編集後記

ドラマ「時をかける少女」やアニメ「ラブライブ・サンシャイン」など沼津市を舞台とした番組がテレビ放映されています。是非ご覧ください。参院選の次は10月の沼津市長選。未来の沼津を誰がどう担うのか、皆で真剣に考えていきましょう！

ホームページを覗いてみてください。

沼津市民クラブ

検索